



至 銅座・思案橋 浜町アーケード

Access

交通アクセス

公共交通機関でのご来場にご協力ください



路面電車

「浜町アーケード」から
徒歩 約3分



バス

「中央橋」「万才町」から
徒歩 約2分



新幹線

長崎駅まで車で 約5分



自家用車

付近に駐車場あり



飛行機

長崎空港まで 約38分
※リムジンバスを利用した場合



詳しくは
コチラ



推進協議会：長崎文化放送株式会社、長崎つきまち株式会社(メルカつきまち)、長崎市、長崎県、F、デザインNAGASAKI株式会社、NAIGAICREW、長崎都市経営戦略推進会議、協和商工株式会社、株式会社長崎新聞社、十八親和銀行

協力団体：長崎市築町商店会、長崎市築町市場協同組合、築町自治会、エフエム長崎、CO-DEJIMA、Better、Pionier、一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会、株式会社シーエーシー、ながさきBLUEエコノミー、長崎県小売酒販組合連合会、長崎自動車株式会社、一般社団法人長崎県観光振興、かごまふるさと屋台村、株式会社ジョイフルサンアルファ、株式会社長崎経済研究所、グルメシティ長崎協議会、KIGAE(波佐見焼)、株式会社EJ

※本計画は構想段階のため、変更の可能性があります。



つきまち長崎横丁は つながりの場を作ります。

食を通じて会話が生まれ、人と人がつながり、

活気づいていく長崎のまち。

そんな活気ある"たまり場"には

県の内外から多くの人々を引き寄せます。

100年に一度の変革期と言われている長崎には

変わらないものが数多くあります。

長崎の歴史、文化を体感した後に、

食と人々の息づかいを感じることができる

シンボルとなる場所が、ここ築町に。



なぜ？

長崎のまちなかに横丁をつくる理由

つきまち？

「築町」が新たな観光スポットへ

どんなお店があるの？

長崎らしさと非日常が詰まった
27の店舗

今日はどうする？

長崎人と観光客
それぞれの楽しみ方

ながさきに活気のある たまり場をつくりたい

「つきまち長崎横丁」は飲食を通して
人々の交流を活性化するために
長崎のまちなかに常設します。
横丁が活性化すれば飲食産業を中心に
地域にシナジーが生まれ、経済が活性化。
長崎に人があふれ、少子化対策や
人口流出の対策に繋がることを目指します。



ながさきの台所「つきまち」を 回遊のプラットフォームへ

観光地の中心にある築町。
長崎からすみや長崎かんぼこなど地元の老舗店が立ち並ぶこの通りでは
長崎の食文化と歴史を感じることができます。
市民に支えられてきた築町はまさに「ながさきの食の台所」。
観光の合間に、帰宅途中に、1杯楽しんではいかがでしょうか。

通行量
約8,400人/日
(令和4年)

バス
約2,900台/日
(令和5年)



つきまち長崎横丁は “ながさき”を味わえる場所

長崎は魚種の豊富さ日本一と言われ、四季折々で旬の魚と出会う“さしみシティ”。新鮮で美味しい海の幸だけでなく、山の幸もある食の宝庫。また鎖国時代、海外から様々な国の文化が伝授され、食文化も進化してきました。今では当たり前に使われる食材や調味料も、最初は長崎に伝えられたものばかり。色とりどりの食文化に親しんできた長崎は、日本の食文化のルーツとなっているのです。



\\ さかな //



\\ さかな //



\\ 長崎和牛 //



\\ じゃがいも //



長崎独自の文化「わ和・か華・らん蘭」

和華蘭文化とは、和=日本、華=中国、蘭=オランダ・ポルトガルなどの西洋の文化が混ざった長崎独自の文化です。鎖国時代、唯一の開港都市として開かれていた長崎に様々な人や文化が上陸し、影響を受けました。



横丁でハシゴ酒を楽しむ

長崎は405.9 km²と小さな県ながら、県内各地には日本の歴史に深く関わる世界遺産や春夏秋冬を彩る伝統行事など魅力的な文化が点在しています。また、様々な国の食文化を取り入れてきたこの街はまるで、狭い通路にバラエティ豊かなお店が立ち並ぶまさに横丁のような街。この街の魅力を最大限に活かすのが「つきまち長崎横丁」なんです！横丁でハシゴ酒を楽しむように、長崎に来て個性豊かな文化を楽しんでください！



長崎のグルメに欠かせない長崎県産酒。

県内には約30社の酒造メーカーがあり、全国新酒鑑評会等で評価された日本酒や本格焼酎が数多くあります。新鮮な海の幸の味を引き立て、ブランド牛にもぴったりマッチする県産酒が豊富です。



あゆみ

2025年春、ついに開業！

NCCは長崎に“つながりの場”をつくるために横丁イベントを開催してきました。

2020年2月、NCCの本社で開催した1回目の「一夜限りの横丁」からコロナ禍を経て約4年。ようやく横丁が築町に誕生します。



一夜限りの長崎文化横丁

SNSを通じて集まった招待客約100人が食を通じて打ち解け合い、横丁開業の機運を高めました。

2020年 2月

つきまち長崎横丁は
協働事業

つきまち長崎横丁は
協働事業

メルカ
つきまち

横丁
推進協議会

NCC

つきまち長崎横丁

拠点をメルカつきまち地下「築町市場」に移し横丁イベントを開催。2023年1月、6月、9月と3回の実施で約5,000人を集客しました。空席待ちで行列ができるなど、多くの来場者が築町での横丁を楽しみました。

6月 長崎文化横丁 in 茂木

8月 長崎文化横丁 in 出島メッセ

コロナ対策をしながらの開催となりましたが、茂木は2日間で約300人、出島メッセでは2,000人超を集客しました。

2022年

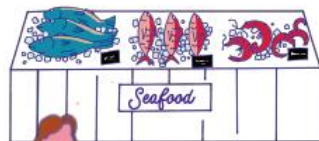
2023年～

Try & ERROR

ながさきの Kitchen & Dining

メルカつきまち地下の「築町市場」は現在14店舗が営業しており、魚、肉、うなぎ、漬物、かんぼこなどが楽しめます。新たに「つきまち長崎横丁」が参画し、より魅力的な空間を演出。まちなかの食のランドマークとしてリスタートします。

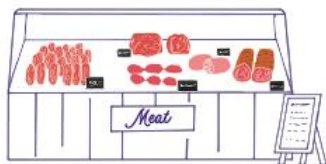
鮮魚店



定番の魚から珍しい魚まで、とにかく種類が豊富。旬のお魚を今晚のおかずにおもてなしに、シーンに合わせて選べます。



精肉店



長崎産にこだわった安心・安全なお肉を取り揃えています。上質なお肉をお手頃な価格で提供します。



魚料理はもちろん、日本料理や中華などバラエティに富んだ居酒屋が沢山！昼飲みを楽しめるのも魅力のひとつです！



横丁のランタンと竹あかりに酔いしれる、新しい“横丁スタイル”のバーはいかが？



長崎和牛指定店や県産酒指定店など、ながさきの地産地消にこだわった本格料理が堪能でき、食通のファンが通います。

プロモーション

NCCが持つコンテンツカ、CMのリーチカを駆使して幅広くPRします。

テレビ

情報番組



デジタルマーケティング

県内外へ
ターゲティング
1000万imp(予定)



長崎県民
130万人に
リーチ

年間
約8,000GRP分の
CMと番組
※GRP≒積算視聴率



モッテコイめし

市場や商店街内の他店の商品をつきまち長崎横丁に持ち込み可能

※最低1ドリンク1フード(メイン)オーダー制
※お一人様3品まで ※11:30~17:00



モッテコイ！イベント

つきまち長崎横丁は、市民・県民が自ら気軽に参加できるイベントを開催。音楽、お笑い、アート等エンターテインメントを通じて新たな交流が誕生します。



WELCOME

横丁の楽しみ方は無限大!

TSUKIMACHI NAGASAKI YOKOCHO



Local



なんだか
飲みたい気分...

仕事終わりに
電車・バスでつままちへ!



長崎で
暮らす人々と
横丁

Family



水辺の森公園でピクニック!
子供と一緒にボール遊び



家族で
横丁



横丁の
楽しみ方

横丁で長崎の食を楽しむ
長崎産の食材を使ったメニューが豊富!
つつい2軒、3軒とハシゴ酒...



横丁の
楽しみ方

横丁でつながる
飲食を通じてコミュニケーション
が生まれる。知らない人とも友達に!



横丁の
楽しみ方

横丁で体験する
つままち長崎横丁ならではの空間と
エンタメを楽しむ!

「世界新三大夜景」
稲佐山からの夜景に浸る

出島ワーフで
夜景と海のコラボを楽しむ



平和公園で
平和について考える

スタジアムシティで
スポーツ観戦

Trip



長崎に到着!

出島、新地中華街、
眼鏡橋などを観光



長崎満喫旅を
する人々と
横丁

銅座・思案橋で二次会! 長崎の夜は長い...

めめは
おにぎりやお寿司で!

